



会報

発行年月日 2019年5月1日
発行人 会長 岩本 健一
編集者 黒沢 純一
金子 智久
大久保直子

日本指圧専門学校同窓会
東京都文京区小石川2-12-4
〒112-0002 TEL 03-3813-7354
題字 山内 貞史郎
<http://www.shiatsu-obog.com/>

同窓会は、全卒業生の交流親睦団体です。

日本指圧専門学校同窓会 会長

岩 本 健 一



日本指圧専門学校
同窓会のロゴマークです。
デザイン：鈴木啓太(49期)



同窓会は、全卒業生の交流親睦団体です。指圧や手技全般を生業としている卒業生も異なる業種に進んだ卒業生も、皆さんが同窓会の会員です。その多彩な業種に進んだ卒業生から、同窓会へのフィードバックを頂くのも、意義のあることだと感じております。

また、会社に属して仕事をする。独立して、仕事をする。会社を設立して仕事をする。こういう方々と話ができるのも、同窓会の強みですね。

さて、昨年度から、文化部活動がスタートいたしました。

元同窓会会長である小林秋朝先生が音頭を取ってください、都内や近郊を見学し、味わって、楽しんでおります。こういった機会に、同期、先輩、後輩

を知り、話ができる場になればいいな
と思っております。

一昨年後半、私は脳出血に襲われま
した。その後の機能回復訓練では、貴
重な体験ができました。いわば「機能
回復訓練」と「指圧の施術」の違いを
体感することになりました。

作業療法士と理学療法士の先生方に
よる、リハビリテーションは、視覚を
脳に伝え、脳の命を守る、体の位置と
距離、速さを一致させるといふ、一連
のフィードバック動作を反復して行い、
神経回路を再接続し、機能回復を目指
すものでした。手、足、体幹の筋伸縮、
関節可動域の左右差を、自分で認識す
る。それを左右同等になるまで、筋力
と動作方向の一致に勤める、というも
のでした。

私のリハビリ目標は、「指圧師なの
で、職場復帰できる程度に、(左視床
部周辺の出血による)右半身の機能を
回復したい」でした。

最初の1週間は、思うように動かな
いのです。それに、たいへん疲れまし

た。でもそれからは、階段を一段一段
上るように、回復していったのです。
ここまでくると、回復が楽しくなりま
した。興味深いことに、朝、昨日の復
習をすると、できるようになってい
るのです。階段を上るように、ずんつ、
ずんつ、と進歩しました。想像してい
たような、ジリジリと少しずつ良くな
ってゆくものではありませんでした。

3週間ほど過ぎた後、作業療法士の
先生に申し出て、基本通りの指圧をや
らせていただきました。左右の、肩甲
間部、肩甲下部です。

終了後の自己評価は、「うん、これ
ならやれるぞ」でした。

翌日、その作業療法士の先生が、「今
日は、体がスッキリしています。なん
せ昨日は、定時に帰宅し、夜9時には、
眠くて眠くて、11時間程寝てしまいま
した」とおっしゃったのです。指圧の
効果でしょうか。これは、うれしかっ
たです。

さあ皆さん、苦心して、工夫して、
進んでゆきましょう。

平成30年度 通常総会が開催されました

日本指圧専門学校同窓会の平成30年度通常総会が、平成30年6月10日(日) 飯田橋のホテルメトロポリタン エドモントにて開催されました。

出席者は在校生も含め約1000余名、定刻14時を少し回り、同窓生物故者に対し黙祷が捧げられた後、総会が開催されました。

49期田中功先生の司会のもと、君が代斉唱、岩本健一会長の挨拶と続き、石塚寛名誉会長からご祝辞を頂きました。

総会の議事は、①平成29年度事業報告及び会計報告、監査報告、②平成30年度事業計画案及び予算案について行われ、予定時刻をオーバーする数々の質疑応答の後、全員の拍手により承認されました。

その後の記念講演では、「指圧師の臨床に役立つ、スポーツ分野におけるあん摩マッサージ指圧に関するエビデンス」と題して、国立大学法人筑波技術大学保健科学部保健学科スポーツ医学博士 あん摩マッサージ指圧師はり師きゅう師であられる近藤宏先生による講演が行われました。近藤先生はマッサージに関する論文の数々をご紹介くださり、指圧師が日々の臨床を行うにあたりエビデンスがいかに重要か

をお話し下さいました。興味深い内容を分かりやすくお話頂き、大変感銘を受けました。ビデオ撮影や録音をされる熱心な会員もいらっしゃいました。

午後からの懇親会は、新入会員歓迎懇親を兼ね、和やかな雰囲気の中、進められました。日本指圧専門学校理事長であられる同窓会名誉顧問浪越和民先生の名誉顧問挨拶、同窓会会長岩本健一先生の会長挨拶と続き、乾杯の挨拶の後、和やかな歓談に移りました。今回も立食パーティー形式にしたこと、また、卒業生によるアドバイザーを会場に置き、新旧会員の交流を盛り上げた事もあり、思い出話や業界の事、仕事の事など話に花を咲かせていました。新旧会員の交流が盛んに出来た事と思います。

最後に、全員で校歌を斉唱し、そして閉会の挨拶と続き、これをもって本通常総会は閉会となりました。

*本総会の記念講演「指圧師の臨床に役立つ、スポーツ分野におけるあん摩マッサージ指圧に関するエビデンス」の内容は日本指圧専門学校同窓会ホームページにてご覧頂けます。

URL: <http://www.shiatsu-obog.com/>



講演風景



会長挨拶風景



歓談風景



歓談風景



NSCA-CPT

パーソナルトレーナー養成講習会

スポーツ指圧トレーナー養成コースが誕生！！

「あん摩マッサージ指圧師」国家資格
×
NSCA認定パーソナルトレーナー

在学中にパーソナルトレーナーの資格が

取得できるようになりました。(本会を受講し、資格試験に合格した者)

NSCAとは

National Strength and Conditioning Association (NSCA)は、ストレングストレーニングとコンディショニングに関する国際的な教育団体として1978年に設立されました。設立時の会員はわずか76名でしたが、現在では世界52か国に約33,000人の会員が所属しています。NSCAはこの膨大な会員のネットワークをもとに、ストレングストレーニングとコンディショニングの実践と研究から得られた最先端の情報を、論文集、ジャーナル、ウェブサイト等を通じて世界中に配信し続けています。(NSCAジャパンHPより引用)

パーソナルトレーナーとは

契約したクライアントと1対1(1対複数の場合もある)で、エクササイズ指導を行う職業です。対象となるクライアントは、スポーツ選手だけでなく、健康、体力作りを目的とした一般人、医療的な問題を抱え、リハビリテーションを目的とした人など多岐に渡ります。そのため、様々な目的に応じたエクササイズプログラムを作成し、指導を行うことができるよう、幅広い知識が必要となります。(NSCAジャパンHPより引用)

・講習会費 ￥300,000 ※その他テキスト代、実習用ポロシャツ代

・募集定員 20名 ※本校在学の2年生以上で解剖学・生理学・心理学の単位を取得した者
(既卒者の受け入れは現在検討中)

・講習会期間 4月～12月 毎週 月曜/水曜/金曜

お問い合わせ:03-3813-7354
(日本指圧専門学校内)

今日より明日へ

同窓生からの便り



治療家として3冊本を出しましたが

53期 齋藤 充博

齋藤充博と申します。53期の卒業生で、指圧師とライターを兼業でしています。

去年は出版ラッシュの年でした。5月に『ツボストレッチ』。6月に『子育てでカラダが限界なんですけどどうしたらいいですか』。10月に『いやしのツボ生活』。治療家として3冊の本を出したのです。

本を出すことになった経緯はかんたんです。一昨年、出版界でちよつとした「ツボ本」のヒットがあったそうなんです。そこで出版社が狙うのは二匹目のドジョウ。そこで指圧師とライターをやっている僕に、オファーがかかりました。治療の腕は関係なしに本は出せるんですね。それでいいんかいな、出版社。

3冊も出すと「儲かっているんでしょう？」と聞かれます。わかる。僕もね、本を出すすと儲かると思っていたんですよ……。しかし、ここは声を大にして言いたい。全然儲かってませんからね！本を書く仕事のギャラは、発行部数によって決まります。昨今の出版不況で、3冊ともたいした部数が出ませんでした。まあ「本を書くという労働の順当な対価」くらいの金額にはなりましたが、とても「儲かった」とは言えません。

もう一つ、「本を出すすと治療院にお客さんがたくさん来るんじゃないの？」とも聞かれます。確

かに、本を出している治療家って、なんとなく立派に見えますよね。でも、先ほど書いたようにそもそも部数が少ない。したがって、本をきつかけに来るお客さんもそんなに多くない、というのが実情です。

そうそう、みなさんの治療院の郵便受けやファックスに「自費出版で本を出して治療院の集客につなげよう」なんてチラシは入ってきませんか？アレに効果はほとんどないと言えます。なにしろ、商業出版で3冊の本を出しても、特に集客に繋がっていないのですから。だまされちゃダメですよ。

以上、3冊本を出したけれども、特段羽振りはいくありません、という話でした。今度会ったら昼飯でもおごつてくれ。



令和2年度 AO入学試験日程

試験区分	エントリーシート 受付期間	入試日	結果通知	合格内定者 出願期間	結果通知 予定日	入学手続 締切
第1次募集	6月17日(月) ～6月27日(木)	6月30日(日) 午前9:30～	試験日より 1週間以内	7月8日(月) ～7月12日(金)	8月1日(木)	8月14日(水) まで
第2次募集	8月5日(月) ～8月15日(木)	8月18日(日) 午前9:30～		8月26日(月) ～8月30日(金)	9月4日(水)	9月17日(火) まで

令和2年度 入学試験日程

試験区分	入学選考日	出願期間
社会人入試 [第1次募集]	2019年9月15日(日)	2019年9月2日(月)～9月12日(木)
推薦入試 社会人入試 [第2次募集]	2019年10月13日(日)	2019年10月1日(火)～10月10日(木)
一般入試 [第1次募集]	2019年11月17日(日)	2019年11月5日(火)～11月14日(木)
一般入試 [第2次募集]	2019年12月15日(日)	2019年12月3日(火)～12月12日(木)
一般入試 [第3次募集]	2020年1月19日(日)	2020年1月7日(火)～1月16日(木)
一般入試 [第4次募集]	2020年2月9日(日)	2020年1月31日(金)～2月6日(木)
一般入試 [第5次募集]	2020年3月8日(日)	2020年2月25日(火)～3月5日(木)

*詳しくは学校ホームページをご覧ください。日本指圧専門学校までご連絡いただければ説明をさせていただきます。(TEL.03-3813-7354)

第六十期 卒業式

日本指圧専門学校第60期卒業式が3月2日(土) ホテル東京ガーデンパレスにて午前10時から執り行われた。

黒沢純一教務統括課長の司会で、君が代斉唱の後、卒業証書の授与が始まる。金子智久副担任の呼名により93名の卒業生が一人一人壇上に上り、昼間部は大木慎平先生、夜間部は田中智子先生より卒業証書と専門士の称号が授与された。

続いて、東洋療法学校協会賞がA組の前田哲也さんに手渡され会場は拍手喝采に包まれた。その後、日本東洋医学系物理療法学会賞がA組の森岡美穂子さんに手渡され、大きな拍手が起こった。賞状授与は続き、3年間皆勤された卒業生に満場の拍手と共に賞状と記念品が手渡された。さらに功労賞(学級委員・生徒会)、優等賞の表彰、さらに指圧研究会や指圧修練会、オイルマッサージ部、あん摩同好会、阿波おどり・指圧連、浪越スポーツ指圧トレーナー部など、部活動に活躍した学生が表彰を受けた。

同窓会会長賞は、B組の佐藤まりさんが受賞し、岩本健一会長より記念品が手渡された。

石塚寛校長の式辞、浪越和民理事長の祝辞に続き、ご来賓の煙山力理事、上野

末次指圧協会理事長、岩本健一同窓会会長、浪越指圧ヨーロッパ・日西指圧学院小野田茂校長より温かい祝辞を頂戴した。次に祝電披露、在校生代表甲斐麻里子さんによる送辞、卒業生代表市井健太郎さんによる答辞が述べられ、各々が心の中で3年間の思い出を巡らせているようであった。

最後に校歌「指圧讃歌」を合唱し、卒業式は閉式した。



卒業生第60期代表からのひと言メッセージ

3年間ありがとうございました

A組 中谷 亜友



私は手にハンデがあり、ここまで育ててくれた両親に恩返ししたいと思ひ、高校卒業後すぐこの学校に入りました。

入学して一番驚いたのは、クラスのとんどが倍くらいの歳の方だったことです。なので、ここでは友達は出来ないなと、暗い3年間を思い描いていました。でも、毎日一緒にいる中で、その方達から多くのことを学び、尊敬し、みんなが私の中でかけがえのない存在になってい

きました。

いろんな年代がいる中で、勉強を教えあつたり実技を練習したり、たまに飲みに行つたりと、毎日が楽しかったです。また、オイル部やトレーナー部、まかいに入り毎週実技の授業とは違ったことも楽しく勉強できました。

私の予想していた通り、実技ではみんなと同じように出来ないこともたくさんありました。でも、クラスのみんなや先生方のおかげで最後まで頑張つてくれました。ただただ感謝の思いでいっぱいです。

大学進学よりも何倍も良く、貴重な3年間でした。ありがとうございました。

「感謝」

B組 小針 裕太



右も左もわからないまま始まった学校生活。頑張るぞと強い気持ち

を持ち、一生懸命耳を傾けるも、先生方の言葉を理解できず、大丈夫かなと不安でいっぱいになったことを思い出します。医療という現場に立つ為、伝統である「指圧」を学び治療する為「知識」を学んだ学校生活でした。

クラスにも先生方にも恵まれ、時には厳しく、時には優しくして頂き、また修

練会の時ご指導があり、少しずつですが上達を自分で感じられました。部活動の際にも実際に参加させてもらい、多くのことを学ぶことができました。

時間も早いもので、気付けばもう卒業式。濃かった学校生活も、みんなで行わいた時間もなくなり、これからはそれぞれがそれぞれの道にすすみ、指圧を広めていくことでしょう。

自分も負けずに学校で学んだことを十分に活かし、指圧師として、そして自分の夢に向かって突き進んでいきたいと思っています。

今までありがとうございました。

三年間の学生生活を終えるにあたって

C組 吉原 元子



国家試験も終わり、あと数日で学生生活も終わろうとしています。

米国、加州のマッサージセラピストとして働いていたので、周りからはその年齢で今更勉強しに行かなくてもと言われましたが、日本人として特別な技術を身に付けたいと思ひ、三年前にこちらの学校に入学しました。

クラスを見渡せば、ほとんどが自分より若い方達、その年齢差に不安になる事もありましたが、かえってエネルギーをいただいで、三年間頑張れたのだと思ひます。一年では基礎科目なのに久しぶりの授業は

言葉の想い 手をあてる想い

D組 眞山 建介



【はじめに】国家試験当日、寒空の試験会場入り口。担任の田中先生が目に入り安心したのを覚えています。そして先生の近くで、一つ一つラッピングをした

チョコを受験生に配っていた女性の方。試験の緊張のせいか微かに記憶する、「先輩頑張って下さい」と。周りは勧誘企業の方やチャシ配りの方でゴヤゴヤ、その時は状況が分かりませんでした。試験後、配っていた方は本校の在学生の方と知り、感動と共にこのような心の方と同じ学び舎であった事を誇りに思ひました。さて映画や音楽など繰り返し観たり聞いたりしていると、はじめに感じた印象、感想が変わつていく事はないでしょうか。理解が深まったのか、自身の心境が変わつたのか。このような変化は言葉一つでも同じ、私が長く大切にしている言葉【山も谷も平地のように歩く】。以前は、上り下り、また陽が当たらないところ

慣れるまで大変でした。仕事の後などは睡眠に負けてしまう事もしばしばありました。二年では初めて学ぶ科目も多く、実技も一年の基本から応用へと進んでいき、覚える事も増えて大変でしたが、それにも増して興味深い事が沢山あり、楽しくなつていきました。三年になると、臨床実習が始まり、今まで習つてきた学科の知識と実技で学んできた技術が結び付いていくのを実感でき、更に楽しくなつていきました。

先生方から豊富な知識を分かりやすく教えていただける、この学校を選んで良かったと思つています。本当に有難うございました。三年間で学んだ事、学ぶ姿勢はこれから施術者として働いていく上での私の宝物。これらを大切に、更に学び続けていきたいと思ひます。

でも、苦しみ、辛さを顔に出さず平常心で前進する事と解釈していましたが、この三年間の月日の中で、山も谷も経験する事により思いやり、優しさが生まれると解釈が変化しました。それは徳治郎先生のお言葉【母ごころ】も然り。入学時から少しずつ言葉の意が膨らみ、母への感謝の気持ち、想う気持ちがあれば、どんな努力もしなさい、どんな苦労もしなさい。その想いで取り組み、得たものは必ず人様のお役に立つ、と私なりに解釈しております。

また確信した事。手のひら、指先から想ひは伝わる事。どんな想いで触れているのか、何を考えているのか。上手い、下手以上に大切な事です。お一人お一人と、心身しっかり向き合い、決して流れ作業になる事なく手をあてて行きたいと思ひます。

最後になりましたが本校のご発展、理事長先生、校長先生をはじめ諸先生方のご健康、ご活躍をお祈り申し上げます。ご卒業された後も変わらず私達を心配し応援頂いた佐野さんにも感謝致します。

【追伸】Dの皆、うるさいとか多々ぶつかったし、ぶつかつておられました。手があてる道を選んで出会った同志です。慕われる施術者になれるよう折つております。

学

園

祭



本校の学園祭が、平成30年7月21日(土)に開催されました。校庭での模擬店、屋台、坐位指圧、校舎でのフリーマーケットコーナー、チャリティー指圧、喫茶店、お楽しみ抽選会、バンド演奏等・・・例年以上の盛り上がりを見せ、1日楽しい時間を過ごすことが出来ました。

学校名物ともなった阿波踊り「指圧連」が、さらに熱く盛り上げました。完成度も年々高まっています！また、

同時に学校説明会が開催され、本校の特色や授業内容等を受験希望者、指圧にご興味のお有りの方々に伝えることができ、非常に意義深い時間となりました。

今回で14回目になりましたが、楽しみにして下さっている方々の声を聞くと、年々地域に根付いているように感じます。

学園祭委員をはじめとして学生達は各コーナーの充実をはかるべく頑張っております。

お知り合いの方、ご入学を考えている方などお誘いあわせの上、是非足をお運び下さい。

最後に、学園祭にご参加頂いた皆様に心より感謝致しますと共に、学園祭を盛り上げてくれた学生達に心よりお礼申し上げます。

今年の学園祭は、

9月14日(土)に行います。

寄付金賛助者ご芳名

平成三十年度 三〇一件

七〇九、〇〇〇円

御芳名掲載をもって
御礼と領収の証とさせていただきます。○数字卒業期(敬称略、順)

☆二万円

☆三万円

☆四万円

☆五万円

☆六万円

☆七万円

☆八万円

☆九万円

☆十万円

☆十一万円

- 喜子²⁴上野末次²⁵鶴見せつ子³⁹高野賀史⁴⁰小谷田作夫⁴⁷芦川洋司⁴⁹田中功⁵³河内誠⁵⁴今井(黒田)智枝
- ☆三万円
①大日方(大日方)子西²皿井千代子⁴村越(井上)てい子⁸藤井(亀山)トシ子⁸藤井正弘⁸仁科義介¹¹須田麻紗子¹³椿行雄¹⁶入山君子¹⁶國田(平沼)イト子¹⁷平井伸穂¹⁷平井(市川)浩子¹⁷戸川弘子¹⁹高橋(長尾)葉子¹⁹小野寺英男²⁰海上富雄²⁰武藤圭子²¹相野谷真²¹服部(町田)青香²²橋本二郎²²本間(石橋)詩朗²³馬場正義²⁴向井豪²⁴伊藤次雄²⁵中澤雅啓²⁷浪越雄二²⁸畑中(川原)糸美²⁸小澤秀行²⁸結城國夫²⁹関根康博³²広明文夫³²石井ヒサエ³⁵中山節³⁵木暮晴雄³⁶粟村輝子³⁷平野広樹³⁸木村龍一郎³⁹大谷浩二³⁹佐藤清子³⁹柴田ひろみ³⁹大谷浩二郎⁴²阿部伸二⁴³加藤勉

- ④碓田(前田)雅子⁴⁴小野朋子⁴⁴小松和幸⁴⁵北條崇成⁴⁵大森紀代子⁴⁷當麻康江⁴⁸小松崎恵市⁴⁹大島和夫⁵¹内田ゆみ⁵³石田浩⁵⁴高野良治⁵⁴黒田尚美⁵⁵竹内隆子⁵⁶八本竜司⁵⁶姫路雄紀⁵⁷広瀬孝仁⁵⁷齋藤和人⁵⁸安保勝⁵⁸福田慎一郎⁵⁹藤田潔
- ☆二万円
①小松崎義雄²小松崎黒澤ツネ¹⁴菊地善信¹⁵佐藤肇¹⁵菊地(塚本)和江¹⁶長瀬治郎¹⁷糸井正子¹⁸鎮目征幸¹⁹佐藤玄祥¹⁹榎本紀次²⁰下田(石川)文子²¹小美濃隆²⁴上澤敏一²⁵糸井主好²⁶本間裕²⁸中島祥景²⁸藤井(奈良)厚子³¹田中伸明³²福井素子³⁵平野晴彦³⁷末永洋子³⁸狩野かよ子⁴³森近大輔⁴³田中久雄⁴⁴浅野久美子⁴⁴齋藤浩⁴⁴休宮清彦⁴⁵山崎陟⁴⁵高内英美⁴⁷木下真一郎⁴⁹高木論⁵⁰藤田祐子⁵²宮下麗子⁵³長谷部佳代⁵⁵宮下英敏⁵⁶横塚秀樹⁵⁶平田玲子⁵⁸柏木雄一

- 細谷節子¹²岩切秀樹¹²松本(加藤)千ヨ子¹³成瀬(工藤)勝平¹⁴高柳茂男¹⁶三宅隼夫¹⁶松嶋丈介¹⁶濱田洋¹⁷戸来みや子¹⁷萩原嘉寿代¹⁷齋藤良知¹⁸勝沼喜夫¹⁸田代陽一¹⁸片山晶子¹⁸堀江秀樹¹⁹飯島幸雄¹⁹新村忠志¹⁹天海誠¹⁹千葉主²⁰渡部武利²⁰益子肇²⁰小林静佳²⁰青木豊²¹渡辺正雄²²道島学²²高木二朗太²³中村一夫²⁴胡桃愛子²⁴前田秀隆²⁴唐沢愷彦²⁴佐藤義男²⁵田島公代²⁵大貫久美子²⁵関伊智朗²⁵藤文宏²⁵水上和好²⁵駒田和男²⁵山田三義²⁶杉山保雄²⁶渡邊力²⁶小山内(河辺)多美江²⁶佐藤優²⁶青山晴基²⁶野口(清水)雅子²⁶笠原正親²⁷内山直行²⁷松永哲夫²⁷内城勇造²⁷佐々木淑公²⁷小松せつ子³⁰福安志泰³⁰安藤富士男³⁰宇佐美七海³²小野紘緑³²平尾清一³³佐藤良一³³立野忠義³³星澤宏嗣³⁴大城裕子³⁴西海泰子³⁵岡本一宏³⁷高橋恆清³⁸本間陽一³⁸篠崎操³⁸小林信行³⁸黒川勝憲³⁸寺田(鈴木)かおり³⁸松本喜照³⁹湯口信雄³⁹中村和泰³⁹斎坂京子³⁹岡峰有紀⁴⁰田沢佳世子⁴¹鈴木喜也⁴¹三村公明⁴¹瀬田松悦子⁴¹岡崎(藤野)京子⁴²

- 相澤寛和⁴²本間博⁴²江藤久男⁴²金井俊潔⁴³柏崎初子⁴³中田健二⁴³中野俊夫⁴³相澤文隆⁴⁴入江徹⁴⁴大野まゆみ⁴⁴戒正人⁴⁴石井勝雄⁴⁴岩井昌人⁴⁴金子里美⁴⁴ホガード殿子⁴⁵鈴木喜美子⁴⁵小林章一⁴⁵前田孝男⁴⁶岡野昭⁴⁶重森祐二⁴⁷稲生妙子⁴⁷谷内克大⁴⁸水野(佐藤)恵里⁴⁸加藤正毅⁴⁸星野智⁴⁸松本修⁴⁸鈴木一⁴⁸後藤政敏⁴⁸小井川隆⁴⁸初澤浩一⁴⁹角伸浩⁴⁹近藤恭史⁵⁰竹内高雄⁵⁰長谷部光一⁵⁰込山哲郎⁵⁰中西信之⁵⁰小川敬子⁵⁰藤本かおる⁵⁰田中慶篤⁵⁰細川登喜治⁵¹岡本京子⁵¹大崎益弘⁵¹佐藤光明⁵¹田村威樹⁵¹廣田哲也⁵²岩井満⁵²立部正則⁵²永井努⁵³岩田明日香⁵³寺内由香⁵³松田学⁵³丸山一郎⁵⁴小野悠一⁵⁴濱田大輔⁵⁴熊田(永瀬)友香子⁵⁴安藤春美⁵⁵土屋貴洋⁵⁵伊藤勝基⁵⁶笠井謙次⁵⁶嘉手苺悟⁵⁶関根由記子⁵⁶平田玲子⁵⁷石黒一美⁵⁷渡邊正康⁵⁷喜多野智之⁵⁷嶋田洋⁵⁸来栖純一⁵⁸豊田洋平⁵⁸前田孝政⁵⁸原ふみ子⁵⁸須永晴之⁵⁸竹内絵美⁵⁸戸田元希⁵⁸古川正浩⁵⁸吉富和徳⁵⁹原田芳一⁵⁹杉山佳延⁵⁹高附茂子⁵⁹高松直子

編集後記

伝通院指塚の桜もさよならを告げ、あざやかな新緑が芽吹き穏やかな春を迎えようとしています。五月晴れの爽やかな陽の光と空気に包まれ毎日が活動的になってきますね。同窓生の皆様いかがお過ごしでしょうか？

本会報誌は記念すべき第40号となります。また、三月に卒業した卒業生達も記念すべき第60期生となります。本来であれば、記念増刊号と題し浪越学園や付属指圧治療部の今、指圧の海外動向、クラブ活動を始めとする課外活動、同窓生の開業奮闘記、名物先生のコーナー、ハワイ解剖学研修、等盛り沢山の内容でお贈りさせて頂きたいのですが、同窓会の会計予算の関係上出来ないのが致し方なくとても残念に思います。申し訳御座いません。

同窓生の皆様、是非もう一度我が浪越学園の同窓会を盛り上げ、浪越指圧の素晴らしさを世界に発信して行くのではありませんか！！

六月に開催されます同窓会総会、講演会、懇親会には是非同窓生の皆様にはお誘い合わせの上ご参加頂けたら幸いです。また、浪越指圧という素晴らしい技術を学びたい方がいらつしゃいましたら是非ともご紹介くださいませ。理事長校長はじめ、教職員一同大歓迎のもとお待ちしております。

我が浪越学園も新カリキュラムに移行し、記事にも有ります通り、パーソナルトレーナー養成講座もNSCAの認可を受け始まります。

伝統に輝く浪越学園そして浪越学園同窓会を盛り上げ、社会貢献し、浪越徳治郎先生が志なされたように、同士が力を合わせ、世界平和に貢献し浪越指圧を日本はもとより、世界に広めようではありませんか！

同窓会は浪越学園と同窓生を繋ぐ絆です。これからも教職員及び、同窓会役員一同頑張ってくださいませので、どうぞよろしくお願致します。

金子(智)

日本指圧専門学校同窓会

予算案

自 平成31年4月1日
至 令和2年3月31日

収 入 の 部			
	30年度予算	30年度決算	31年度予算
前年度より繰越	4,881,266	4,881,266	5,557,453
入 会 金	1,410,000	1,395,000	1,350,000
運 営 費	1,000,000	892,000	900,000
総 会 収 入	500,000	450,000	500,000
預 金 利 息	30	35	10
そ の 他 収 入	0	0	0
寄 付 金	800,000	709,000	800,000
講 習 会 費	0	0	0
収 入 合 計	8,591,296	8,327,301	9,107,463
支 出 の 部			
	30年度予算	30年度決算	31年度予算
総 会 費	1,400,000	1,073,306	1,300,000
講 習 会 費	500,000	0	500,000
会 報 発 行 費	1,500,000	1,077,579	1,300,000
通 信 費	600,000	236,403	500,000
印 刷 費	50,000	31,500	50,000
渉 外 費	150,000	20,000	150,000
交 通 費	300,000	190,030	300,000
慶 弔 費	50,000	15,000	50,000
事 務 用 品 費	30,000	4,413	30,000
雑 費	50,000	33,339	50,000
情 報 管 理 費	150,000	52,278	150,000
役 員 会 議 費	50,000	0	50,000
設 備 使 用 料	36,000	36,000	36,000
予 備 費	50,000	0	50,000
新 規 事 業 費	300,000	0	200,000
事 務 活 動 費	50,000	0	50,000
支 出 合 計	5,266,000	2,769,848	4,766,000
次 年 度 繰 越	3,325,296	5,557,453	4,341,463

平成31年3月31日

日本指圧専門学校同窓会

会 長 岩 本 健 一 印
 会 計 高 橋 雄 輔 印
 黒 田 美 稚 子 印
 監 査 渡 邊 和 雄 印
 角 本 靖 司 印

貸借対照表

平成31年3月31日現在

資 産 の 部		負 債 及 び 正 味 資 産 の 部	
現 金	5,440	新 規 事 業 引 当 金	0
三 菱 東 京 U F J 普 通 口	2,466,694	(正 味 資 産 の 部)	
ゆ う ち ょ 銀 行	3,085,319	余 剰 金	5,557,453
合 計	5,557,453	合 計	5,557,453

収支報告書

自 平成30年4月1日
至 平成31年3月31日

収 入 の 部			
	30年度予算	30年度決算	内 訳
入 会 金	1,410,000	1,395,000	62期 15,000円×93名分
運 営 費	1,000,000	892,000	2,000円×446名分
総 会 収 入	500,000	450,000	8000円×39名分 2000円×14名分 ご祝儀
預 金 利 息	30	35	三 菱 東 京 U F J ゆ う ち ょ 銀 行 普 通 口 座 利 息
そ の 他 収 入	0	0	
寄 付 金	800,000	709,000	303名より
講 習 会 費	0	0	
当 期 収 入 合 計	3,710,030	3,446,035	A
前 期 繰 越 収 支 差 額	4,881,266	4,881,266	B
収 入 合 計	8,591,296	8,327,301	A + B
支 出 の 部			
	30年度予算	30年度決算	内 訳
総 会 費	1,400,000	1,073,306	ホ テ ル メ ト ロ ポ リ タ ン エ ド モ ン ド 会 場 費 、 講 師 謝 礼
講 習 会 費	500,000	0	
会 報 発 行 費	1,500,000	1,077,579	会 報 第 39 号 旭 出 版
通 信 費	600,000	236,403	案 内 状 郵 送 料 (研 修 会 、 役 員 運 営 委 員 会) 、 ハ ガ キ 代 等
印 刷 費	50,000	31,500	封 筒 印 刷 代 旭 出 版
渉 外 費	150,000	20,000	日 本 指 圧 協 会 、 母 校 祝 い 金 等
交 通 費	300,000	190,030	役 員 運 営 委 員 会 交 通 費 他
慶 弔 費	50,000	15,000	指 聖 供 養 塔 生 花 、 物 故 者 香 典
事 務 用 品 費	30,000	4,413	今 井 文 具 店 領 収 書 、 封 筒 等
雑 費	50,000	33,339	役 員 運 営 会 お 茶 代 、 60 期 同 窓 会 長 賞
情 報 管 理 費	150,000	52,278	名 簿 デ ー タ C D 作 成 、 ホ ー ム ペ ー ジ サ ー バ ー レ ン タ ル 料
役 員 会 議 費	50,000	0	総 会 準 備 、 実 技 講 習 会 事 前 打 ち 合 わ せ 等
設 備 使 用 料	36,000	36,000	母 校 ヘ コ ピ ー 機 、 電 話 等 施 設 利 用 料 として
予 備 費	50,000	0	
新 規 事 業 費	300,000	0	
事 務 活 動 費	50,000	0	
当 期 支 出 合 計	5,266,000	2,769,848	C
当 期 収 支 差 額	-1,555,970	676,187	A - C
次 年 度 繰 越	3,325,296	5,557,453	A + B - C

2019（令和元）年度 通常総会・懇親会

日 時：令和元年6月9日（日）11時

【通常総会】

会 場：日本指圧専門学校 基礎医学実習室（本校舎3階）
住 所：東京都文京区小石川2-15-6
内 容：総会（11：00～11：50）

活動報告、会計報告、監査報告、予算案

・記念講演（12：00～13：00）

「指圧師のスポーツ現場における業務の現状とアスリートがトレーナーに望む役割」

講師 金子泰隆 先生（浪越学園 日本指圧専門学校 専任教員）

スポーツ分野において「指圧」という言葉はあまり浸透していない現状がありました。

しかし、国家資格を取得して以来、指圧師としてスポーツ現場で活動をする中で「スポーツ領域における指圧」の可能性を感じてきました。

スポーツ領域において指圧ができること、またどのような現場ニーズがあるのか、そして現役アスリートがトレーナーに何を求めているのかなどについてお話しできればと思っています。

今年は通常総会と懇親会で会場が異なります。
ご注意ください！

【懇親会】

会 場：魚八&申八珍 水道橋店

住 所：東京都文京区本郷1-14-3 東野ビル2F TEL：03-5802-3453（下記地図参照）

アクセス：JR 総武線「水道橋駅」東口より徒歩1分

※白山通りを東京ドームの方面へ ランニングショップの2F

時 間：14：00～16：00

会 費：卒業生 4,000円、在校生 2,000円（当日納金も可）

申 込：会報誌に同封されておりますハガキにて出欠をお知らせください。

また、懇親会参加の方は会費4,000円を同封の振替用紙にて事前に納めて頂きますと、当日の受付事務の混乱が緩和されますのでご協力お願い致します。

